

I. ダイバーシティ研究環境推進体制と取組概要

1-1 目標・行動計画および取組の概要

総括責任者名	国立大学法人長岡技術科学大学 学長 東 信彦
共同実施機関名	・独立行政法人国立高等専門学校機構 長岡工業高等専門学校 ・株式会社イトラスト
実施予定期間	2019年度～2024年度
女性研究者等の活躍促進に向けた目標・行動計画	1. 長岡技術科学大学 中期目標・中期計画の中で、2021年度までに、「女性教職員の採用及び管理職への登用のほか、仕事と家庭が両立できる働きやすい環境づくりを推進し、女性教員の割合を概ね15%に、管理職に占める女性割合を概ね20%」と明記した。 また、「優れた若手研究者、女性研究者を養成し、高水準の研究遂行に資するため、研究室・実験室の提供と研究活動経費等を支援する体制を整備する。40歳未満の若手教員の割合が31.1%となることを目指す」とし、公表した。 2. 長岡工業高等専門学校 国立高専機構の中期計画「女性教員の積極的な採用・登用を推進するとともに、女性教員の働きやすい環境の整備を進める。」「男女共同参画に関する情報を適切に提供するとともに、ワーク・ライフ・バランスを推進するための意識醸成等環境整備に努める。」に基づき、長岡高専の年次計画を「女子教員の働きやすい環境整備を継続的にすすめる。また、定期的な女性教職員の懇談会を開催し、職場環境に関する情報共有や改善提案の収集に努める。」「男女共同参画室員を研修会や講演会に積極的に参加させ、学内で報告会を開くなどして情報を共有する。」「女子学生向けのワーク・ライフ・バランス講演会を実施する。」を明記し、公表した。 3. 株式会社イトラスト 女性研究者の活躍推進として、女性研究者のキャリアプラン構築を支援することにより「女性研究者が活躍し、多様な価値観が職場に反映され業績向上に貢献する」「新たな女性研究者リーダーを輩出する」ことを目標に掲げている。
取組の概要	1. 連携体制による支援基盤の確立 「ものづくり地方都市の持続的発展に向けたダイバーシティ環境の実現」をテーマに、3機関が連携して、仕事と生活を両立させながら、女性が能力を発揮できる環境を整える。女性の研究力やマネジメント力を強化する取組を行うことで、優れた工学系女性研究者を増やし、女性の採用や上位職の増加につなげる。 2. 目標達成に向けた取組 (1) トップの強力なリーダーシップによる女性研究者の採用・登用 (2) 組織全体の意識改革 (3) 女性・若手研究者の研究・キャリア支援 (4) ライフイベント支援 (5) 教育研究機関・企業・地域の連携による女性・若手研究者の育成 3. 連携3機関と協力7機関との継続的な情報交換 課題を共有し成果を発信することで地域への波及に努める。

1-2 取組内容

連携3機関は、事業実施体制の確立の他以下の「取組の5本柱」を実施します。

1. 事業実施体制の確立
2. 取組の5本柱
 - (1)女性研究者採用・登用人事の推進
 - (2)組織全体の意識改革
 - (3)女性研究者の研究・キャリア支援
 - (4)ライフイベント支援
 - (5)地域・企業連携による女性研究者支援



2 令和元年度事業計画・年間計画

2-1 令和元年度事業計画

I 事業の目的

工学系大学、工業高等専門学校、電気・機械系の企業が連携し、地域の工学系女性研究者の増加と活躍促進のための支援体制を整備する。また、地域の自治体や企業とも連携して工学系女性研究者・技術者のネットワーク構築とリーダー育成、裾野拡大を目指す「ながおかダイバーシティ・コンソーシアム（仮称）」の設置に向けた活動を行い、地域への展開を図る。

II 国立大学法人長岡技術科学大学

1 女性研究者の採用・登用人事の推進

- (1)女性研究者を積極的に採用するため、女性限定公募を実施する。ライフイベント支援制度を充実させホームページで発信することにより、女性研究者のU I J ターン採用を目指す。
- (2)テニュアトラック制度、クロスアポイントメント制度の活用を図り、女性研究者の採用を目指す。

2 組織全体の意識改革

- (1)男女共同参画推進室の中にダイバーシティ研究環境推進部門を設置し、さらに3機関によるダイバーシティ連携推進会議を新設し、組織改革の体制を整える。
- (2)本事業のキックオフシンポジウムを第1回管理職研修と位置付け、役員、専攻長をはじめ管理職の出席を促して開催する。
- (3)PDCAサイクルによる事業の継続的改善を目指して外部の有識者による外部評価委員会を開催する。
- (4)ダイバーシティに関する授業の開設に向けて準備を開始する。

3 女性研究者の研究・キャリア支援

優れた女性研究者および連携機関における女性代表共同研究者の研究費支援制度を構築して、研究力向上と研究リーダー育成を目指す。連携機関による審査会を開催して支援対象者を決定し支援を開始する。

4 ライフイベント支援

- (1)アンケート調査を実施し、課題やニーズを把握する。
- (2)育児・介護等を抱える男女研究者を支援するための研究支援員制度を構築し利用促進を図る。
- (3)夜間、休日、病児・病後児、学童保育の利用補助制度構築に向けて検討し、可能なところから利用補助を開始する。

- (4) ライフイベントによる研究中断から復帰する研究者への復帰支援制度を構築する。
- (5) 研究と家庭生活との両立を可能にするためのワークライフバランスの相談にのる相談員および出産・育児・介護等を抱える研究者を継続的に支援するコンシェルジュを配置する。

5 地域・企業連携による女性研究者支援

連携機関3機関と地域の自治体・企業等による8協力機関による第1回連携・協力機関会合をキックオフシンポジウムと同時に開催し、本事業の趣旨について理解を図り連携体制を整える。これらを通じて女性研究者と地域・企業とのネットワーク構築につなげる。

III 独立行政法人国立高等専門学校機構 長岡工業高等専門学校

1 女性研究者の採用・登用人事の推進

- (1) ポジティブアクションによる女性研究者及び技術者の在籍比率向上に取り組む。
- (2) 上位職登用候補者に対してマネージメント及び研究力向上のためのリーダー育成セミナー、インターンシップの機会を提供し、旅費を支給する。
- (3) 登用候補者に対してマネージメント及び研究力向上のためのリーダー育成セミナー、インターンシップの機会を提供し、旅費を支給する。

2 組織全体の意識改革

- (1) 男女共同参画推進室の中にダイバーシティ推進担当を設置し、環境整備のための体制を整える。
- (2) ワークライフバランス（以下、WLB）に関する意識啓発のセミナーを開催する。
- (3) ダイバーシティに関する管理職FDを実施する。
- (4) WLB意識啓発パンフレットを作成し、学内の意識啓発を図る。

3 女性研究者の研究・キャリア支援

- (1) 優れた女性研究者および連携機関における女性代表共同研究者の研究費支援制度を構築して、支援制度の周知を図り応募を促進する。
- (2) 研究力向上のためのシンポジウム・セミナー等参加への旅費を支給する。また、学内においてもセミナーを開催する。
- (3) 代表機関および他機関に所属する女性研究者及び候補者に対する高専教員体験の場（インターンシップ）を提供する。
- (4) 女性研究者の裾野拡大に向けて女子学生対象のロールモデル講演会を開催する。

4 ライフイベント支援

- (1) アンケート調査を実施し、課題やニーズを把握する。

- (2)育児・介護等を抱える男女研究者を支援するための研究支援員制度（リサーチアシスタント）、保育サービス利用の補助制度を構築し、利用促進を図る。
- (3)ライフイベントから復帰する研究者に対してライフイベント復帰支援経費を支援する。
- (4)WLB支援体制を強化するために、推進室にコーディネータを配置し、相談業務やヒアリングを実施する。

5 地域・企業連携による女性研究者支援

代表機関である長岡技術科学大学が主催するイベントに積極的に参加する。

IV 株式会社イートラスト

1 女性研究者の採用・登用人事の推進

- (1)企業紹介の機会を積極的に活用して認知度を高め応募を増やすと共に、積極的に女性を採用する。
- (2)インターンシップ受け入れを積極的に行い、学生が企業の研究開発部門についての理解を深め、将来のビジョンを描けるようにする。

2 組織全体の意識改革

- (1)代表取締役社長・副社長の下にある経営管理本部の中にダイバーシティ研究環境推進担当を置き、さらに3機関によるダイバーシティ連携推進会議に加わり、組織改革の体制を整える。
- (2)本事業のキックオフシンポジウム（第1回管理職研修）に代表取締役社長他3名の管理職等が出席し意識改革を図る。

3 女性研究者の研究・キャリア支援

- (1)大学や他機関との共同研究にできるだけ女性研究者を派遣し、経験を積むことでリーダー育成につなげる。
- (2)連携機関で企画する女性研究者研究力向上セミナーやリーダー育成セミナーに女性研究者・技術者を派遣する。

4 ライフイベント支援

- (1)アンケート調査を実施し、課題やニーズを把握する。
- (2)連携機関で構築したライフイベント支援制度をもとに、ニーズや実情に合わせた検討を加え、取り入れる。

5 地域・企業連携による女性研究者支援

代表機関で開催するキックオフ講演会で企業の立場から本事業への取り組みを紹介し、地域の企業等への情報発信を行う。

2-2 令和元年度ダイバーシティ事業年間計画実施報告

	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月
3 機関連携実施取組	JST 関係	・ 23 日(火) 申請書提出	・ 事業計画 準備	・ 21 日(金) 面接審査	・ 18 日(木) 選定通知	・ 2 日金交付申請	・ 11 日水交付決定
	1) 事業実施体制の確立	・ 申請書提出	・ 事業計画 準備	・ 20 日(木) 3 機関連携打合せ		・ ダイバーシティ連携推進部門 設置(事務局) 準備 ・ ダイバーシティ連携推進会議 設置準備 ・ ダイバーシティ研究推進 推進担当者会議設置準備	・ 4 日水連携推進部門(事務局) 設置 ・ 13 日(金)連携推進会議設置 ・ 13 日(金)第 1 回連携推進会議開催 ・ ダイバ用 HTP 検討、見積依頼
	2) 女性研究者採用・登用人事の推進						・ 女性研究者限定公募や優先公募を検討
	3) 組織の意識改革						13 日(金)キックオフシンポジウム(第 1 回管理職セミナー) 開催
	4) 女性研究者の研究・キャリア支援						・ 25 日(水) 女子学生対象講演会
	5) ライフイベント支援						
	6) 地域・企業連携による女性研究者支援						・ 13 日(金)キックオフシンポジウム開催
長岡技術科学大学	1) 事業実施体制の確立			・ 20 日(木) 3 機関連携打合せ	・ 25 日(木)長岡技大・長岡高専担当者打合せ	・ ダイバーシティ連携推進部門 設置検討	・ 4 日水連携推進部門設置 ・ 13 日(金)第 1 回連携推進会議開催
	2) 女性研究者採用・登用人事の推進						・ 女性研究者限定公募検討
	3) 組織の意識改革						・ 9 日(月)& 17 日(火)ダイバーシティ授業 次年度開設打合せ ・ 13 日(金)キックオフシンポジウム開催
	4) 女性研究者の研究・キャリア支援					・ 19 日(月)女性代表共同研究募集開始 ・ 23 日(金)共同研究勉強会、説明会開催	・ 24 日 共同研究支援審査委員会開催、支援者決定 ・ 25 日(水) 女子学生対象講演会
	5) ライフイベント支援					・ 研究支援者制度検討	・ 研究支援者制度、利用者募集、決定 ・ 13 日(金)キックオフシンポジウム託児開設、一時保育室設置
	6) 地域・企業連携による女性研究者支援				・ 19 日(金)新潟大学ダイバーシティ事業担当者ミーティング		・ 13 日(金)キックオフシンポジウム開催
長岡工業高等学校	1) 事業実施体制の確立			・ 20 日(木) 3 機関連携打合せ		・ ダイバーシティ研究環境 推進担当設置	・ コーディネーター、相談員募集
	2) 女性研究者採用・登用人事の推進						・ 女性研究者優先公募検討
	3) 組織の意識改革						・ 13 日(金)キックオフシンポジウムに 6 名参加
	4) 女性研究者の研究・キャリア支援					・ 女子学生インターンシップ実施	・ WLB 支援室設置の検討 ・ 共同研究公募
	5) ライフイベント支援						・ 復帰復職研究者支援制度検討、制度制定 ・ 病児・病後児等保育利用補助制度検討
	6) 地域・企業連携による女性研究者支援						
株式会社イトラスト	1) 事業実施体制の確立			・ 20 日(木) 3 機関連携打合せ		・ ダイバーシティ研究環境 推進担当設置	
	2) 女性研究者採用・登用人事の推進						
	3) 組織の意識改革						
	4) 女性研究者の研究・キャリア支援						・ 13 日(金)共同研究打合せ
	5) ライフイベント支援						
	6) 地域・企業連携による女性研究者支援						・ 13 日(金)キックオフシンポジウムに 4 名参加

10月	11月	12月	2020年1月	2月	3月
・23日水課題管理(四半期)報告書提出		・12日木JST経理説明会	・15日水四半期報告書提出	・3日月次年度補助金交付申請書提出 ・7日金JST訪問調査	・四半期報告書提出
・18日金第2回連携推進会議	・13日水第3回連携推進会議 ・15日金第4回連携推進会議	・11日水第5回連携推進会議 ・17日火第6回連携推進会議	・15日水第7回連携推進会議	・3日月第8回連携推進会議、外部評価委員決定 ・21日金第9回連携推進会議 ・28日金外部評価委員会開催	・30日月令和元年度活動報告書発行 ・ダイバーシティホームページ開設 ・9日月第10回連携推進会議
		・17日火女性研究者インターンシップ制度制定			
			・意識啓発セミナー ・WLB意識啓発パンフレット	・28日金外部評価委員会開催 ・28日金ダイバーシティ・シンポジウム(第3回管理職研修)(中止)	・令和元年度評価・次年度計画
・メンター制度検討		・次年度共同研究説明会開催 ・次年度共同研究募集	・6日月(月)ニュースレター創刊号発行 ・次年度研究費審査・決定	・3日月女性研究者に対するメンター制度制定	
	・WLB相談室設置、相談員配置 ・13日水イベント復帰支援研究助成制度制定	・11日水夜間、休日、病児・病後児、学童保育の利用料補助制度制定	・27日月アンケート調査開始	・18日火アンケート調査終了	・アンケート結果報告公表 ・出産・育児・介護に伴う休業に係る代替教員リスト作成決定
				・28日金連携・協力機関会合開催	
・1日水アドバイザー・事務補佐員着任 ・ダイバ用ホームページ発注	・5日火相談員着任		・21日火コーディネーター着任		・令和元年度報告書原稿作成
				・28日金外部評価委員会開催 ・28日金ダイバーシティ・シンポジウム(中止)	・令和元年度評価・次年度計画
・8日火共同研究費執行開始		・2日月次年度共同研究募集開始	・14日火次年度共同研究審査・決定		・2日月Kristinさんを囲む女性研究者茶話会(中止)
		・4日水留学生の支援についてボランティア団体むつみ会会長と打合せ		・18日火アンケート調査終了	・3日火次年度研究支援者制度申請審査会 ・30日月アンケート結果報告公表
	・6日水電子機械工業会女性活躍推進セミナー(企業訪問)参加 ・18日月新潟県主催働く女性のための異業種交流会に参加 ・28日水関東・甲信越ブロック会議出席	・6日金全国ダイバーシティネットワークシンポジウム参加 ・10日火長岡市女性活躍推進会議に参加、取組発表 ・13日金新潟大学連携協議会		・12日水岩手大学訪問、事業担当者と情報交換 ・28日金連携・協力機関会合開催	
・コーディネータ、相談員着任	・HP発注 ・他機関調査				・令和元年度報告書原稿作成
		・女性研究者インターンシップ			・事業紹介リーフレット発行
				・21日金男性にとつての男女共同参画(第2回管理職研修) ・外部評価委員会開催、2名参加	・5日水ワークライフバランスセミナー(延期) ・令和元年度評価・次年度計画
・共同研究支援審査委員会開催、支援者決定		・2日月次年度共同研究募集	・14日火ロールモデル講演会 ・14日火次年度共同研究審査・決定 ・16日水高専教員体験会	・6日水高専教員体験会(2) ・25日火研究力向上セミナー ・研究費執行完了	
・研究支援者制度、利用者募集、決定 ・病児・病後児等保育利用補助制度制定			・27日月アンケート調査開始	・18日火アンケート調査終了	・WLB意識啓発パンフレット発行
				・28日金連携・協力機関会合開催、2名参加	
					・令和元年度報告書原稿作成
	・学生向け企業紹介イベントに参加・紹介(1回)	・学生向け企業紹介イベントに参加・紹介(3回)	・学生向け企業紹介イベントに参加・紹介(2回)		
				・21日金第2回管理職セミナー(長岡高専)に2名参加 ・25日火研究力向上セミナーに2名参加 ・28日金外部評価委員会開催	・令和元年度評価・次年度計画
			・水害地域学習研究会に女性社員1名参加		
			・27日月アンケート調査開始	・18日金アンケート調査終了	
	・6日水電子機械工業会女性活躍推進セミナーに女性社員3名参加			・28日金連携・協力機関会合開催、3名参加	

3 ダイバーシティ連携推進会議名簿及び議事

3-1 名 簿

氏 名	機 関 名 等
東 信 彦	国立大学法人 長岡技術科学大学 学長
竹 茂 求	独立行政法人国立高専機構 長岡工業高等専門学校 校長
酒 井 龍 市	株式会社イトラスト 代表取締役社長

ダイバーシティ連携推進会議規程（令和元年9月13日制定）

3-2 会議開催日・議事

開催日	議 事
第1回 9月13日	- ダイバーシティ連携推進会議及びダイバーシティ研究環境推進担当者連絡会議の設置について - 各機関でのダイバーシティ事業推進のための体制及び人員配置について - 支援制度の制定について - 共同研究支援制度について - 研究支援者制度について - ダイバーシティ事業について - キックオフシンポジウム開催 - OG講演会（本学、瀬戸氏講演） - 令和元年度事業計画について
第2回 10月18日	ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ四半期報告書（7～9月）の提出について
第3回 11月13日	- 連携機関におけるライフイベント復帰支援研究助成制度について - 連携機関におけるアンケート調査実施について - ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブのホームページについて - 実施機関の取組概要について
第4回 11月15日	- 高専教員体験会について - 意識啓発セミナーについて - 管理職FDの開催について - 研究力向上のためのリーダー育成セミナーについて - 女子学生対象ロールモデル講演会について

第5回 12月11日	1. ダイバーシティ研究環境実現外部評価実施要項及び第1回外部評価委員会開催要領について 2. 意識啓発「育児・介護等応援パンフレット」作成要領（高専企画）について 3. 事業紹介リーフレット作成要領（高専企画）について 4. ダイバーシティシンポジウム開催要領について 5. 夜間保育、休日保育、病児・病後児保育、学童保育の利用料補助制度実施要項について 6. 連携3機関によるニューズレター作成要領及び創刊号について
第6回 12月17日	1. 女性研究者インターンシップ実施要項について 2. 第1回連携機関・協力機関会合の開催要項について 3. Kristín Ingvarsdottir氏を囲む女性研究者茶話会開催要領について 4. ダイバーシティ事業活動報告書作成要領について 5. ワーク・ライフ・バランス相談室（3機関共同使用）について
第7回 1月15日	1. 4半期報告書（課題進捗状況報告書（2019年10-12月期））の科学技術振興機構（JST）への提出について
第8回 2月3日	1. 2019年度ダイバーシティ連携推進会議 外部評価委員会委員の委嘱について 2. ダイバーシティ連携機関・協力機関会合実施要項及び第1回ダイバーシティ連携機関・協力機関会合開催要領について 3. 連携機関におけるメンター制度実施要項について 4. ダイバーシティ・シンポジウム開催要領及びポスター・チラシについて 5. 国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）科学技術プログラム推進部訪問調査スケジュールについて
第9回 2月20日	1. ダイバー・シンポジウム、女性研究者茶話会の開催延期および外部評価委員の一部変更について
第10回 3月9日	1. 出産・育児・介護等に伴う休業に係る代替教員リスト作成要項について

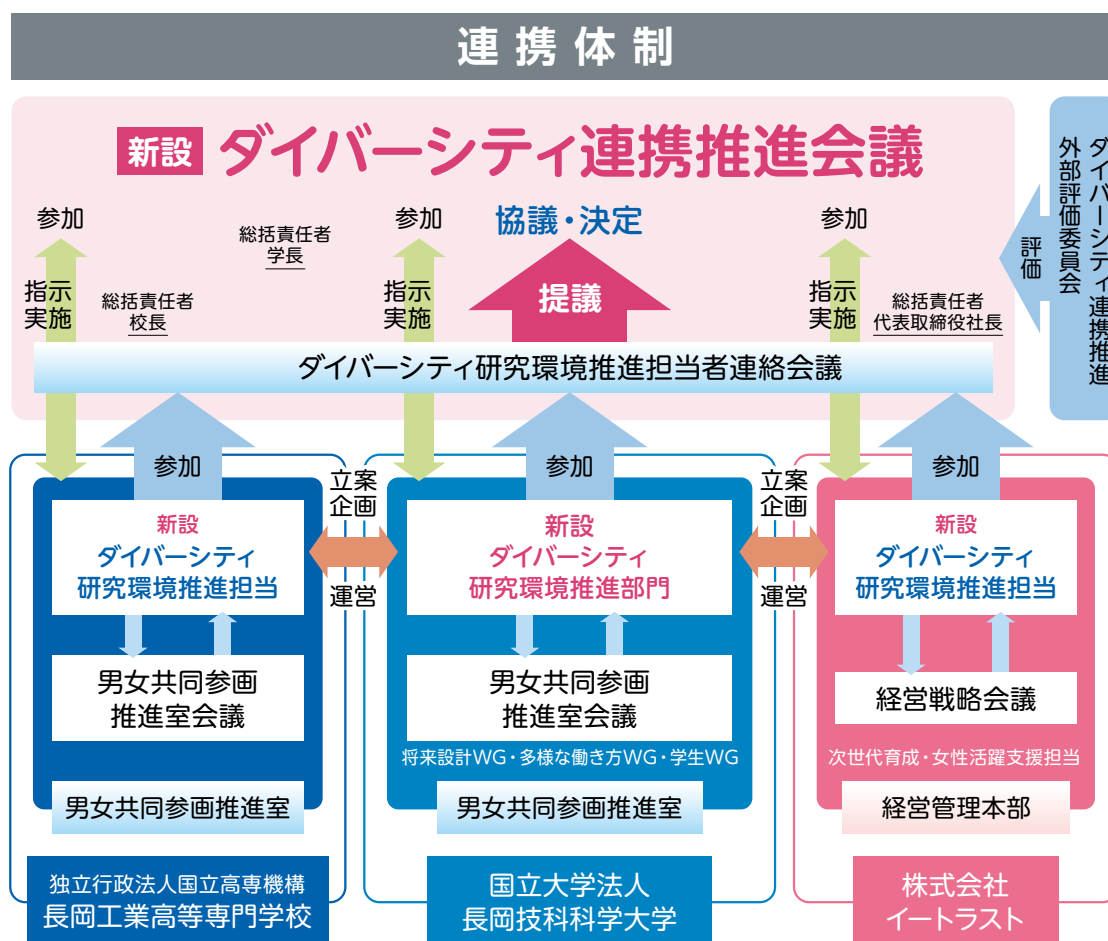
4 ダイバーシティ研究環境推進担当者 連絡会議名簿及び連携体制

名 簿

氏 名	機 関 名 等
高 橋 由紀子	国立大学法人長岡技術科学大学男女共同参画推進室長・准教授
竹 内 麻希子	長岡工業高等専門学校男女共同参画推進室長・准教授
酒 井 龍 市	株式会社イトラスト 代表取締役社長

ダイバーシティ研究環境推進担当者連絡会議設置要項（令和元年9月13日制定）

連携体制



5 連携機関の担当部門及び室

5-1 長岡技術科学大学 ダイバーシティ研究環境推進部門名簿

氏 名	担 当 等	備 考
高 橋 由紀子	部門長 物質材料工学専攻准教授	第一号委員
南 口 誠	多様な働き方WG主査 機械創造工学専攻教授	第一号委員
松 田 曜 子	多様な働き方WG副主査 環境社会基盤工学専攻准教授	第一号委員
山 本 麻 希	将来設計WG主査 生物機能工学専攻准教授	第一号委員
佐々木 徹	将来設計WG副主査 電気電子情報工学専攻准教授	第一号委員
野 中 尋 史	学生WG主査 情報・経営システム工学専攻准教授	第一号委員
安 達 麻衣子	ダイバーシティ研究環境推進部門コーディネーター	第二号委員
木 村 松 子	ダイバーシティ研究環境推進部門アドバイザー	第二号委員

国立大学法人長岡技術科学大学ダイバーシティ研究環境推進部門設置要項（2019.9.4）

1. 第一号委員 男女共同参画推進室に設置するワーキンググループの主査及び副主査
2. 第二号委員 ダイバーシティ事業に携わるコーディネーター、アドバイザー等

5-2 長岡工業高等専門学校 男女共同参画推進室員名簿

氏 名	所 属	役職
竹 内 麻希子	室長（電気電子システム工学科） ダイバーシティ研究環境推進担当長	准教授
新 井 好 司	副室長（一般教育科）	教授
江 田 茂 行	室員 一般教育科	准教授
青 柳 成 俊	室員 機械工学科	教授
杉 澤 元次郎	室員 教育研究支援センター	技術専門職員
大 崎 博 行	室員 総務課	総務課長
雲 崎 雄 次	室員 学生課	学生課長
丸 山 真 弓	室員 総務課	人事係長

5-3 株式会社イトラスト ダイバーシティ研究環境推進担当

氏 名	担 当 等
酒 井 龍 市	代表取締役社長
高 橋 胤 生	経営管理本部長
藤 井 芳 輔	経営管理本部 財務課主任

6 連携機関活動記録

- 4月5日(金) 長岡市会議室にて、長岡市担当課と日本政策金融公庫長岡支店長他とダイバーシティ事業に関する打ち合わせ
- 4月10日(水) 長岡技術科学大学男女共同参画推進室会議開催。ダイバーシティ事業に関して審議
- 4月12日(金) 株式会社イトラスト酒井社長と男女共同参画推進室員との打ち合わせ
- 5月23日(木) 電子機械工業会主催記念講演「ダイバーシティ推進で描く未来」に男女共同参画推進室員他参加
- 6月5日(水) 長岡技術科学大学戦略会議にダイバーシティ事業に関して報告
- 6月24日(月) 協力機関である電子機械工業会担当者とアドバイザーとの打ち合わせ
- 6月29日(土) 日本工学教育協会「リケジョ de 訪問シリーズ第4回サロン」に高橋室長出席
- 7月4日(木) J S Tと日本学術会議科学者委員会男女共同参画分科会主催公開シンポジウム「Gender Equality2.0からSDGsを展望する一駆け橋」1名参加
- 7月16日(火) 協力機関である電子機械工業会「職場を元気にする女性の会」主催講演会・交流会に連携機関から5名、協力機関から1名参加
- 7月19日(金) 長岡高専にて新潟大学及び連携機関である株式会社タケショーのダイバーシティ事業担当者と打ち合わせ
- 7月23日(火) 協力機関である電子機械工業会専務理事と事務局職員との打ち合わせ
- 8月7日(水) 大学戦略会議にダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）採択を報告
- 8月7日(水) 役員・副学長会議にて男女共同参画推進室規則の改訂について報告
- 8月19日(月) 女性研究者を代表とする共同研究の公募開始
- 8月21・22日 全国高専フォーラム（北九州国際会議場）にてキックオフシンポジウムのチラシを配付
- 8月23日(金) 女性研究者を代表とする共同研究の推進に向けた説明会を開催13名参加
- 9月4日(水) 教育研究評議会ダイバーシティ研究環境推進部門設置要項及び男女共同参画推進室規則の改訂了承。役員副学長会議でダイバーシティ研究環境推進担当者連絡会議規則了承
- 9月13日(金) キックオフシンポジウム開催、文部科学省人材政策推進室長 楠目聖氏と長岡市長 磯田達伸氏を来賓に迎え、伊藤公雄氏から講演「科学技術における男女共同参画の現状と課題」が行われた。106名参加
- 9月18日(水) 2020年度ダイバーシティ授業の開講について高橋部門長と学生WG他打ち合わせ
- 9月24日(火) 女性を代表とする共同研究支援への応募者審査会開催
- 9月25日(水) 長岡技術科学大学OGによる女性学生対象講演会・茶話会30名参加
- 10月1日(火) 男女共同参画推進室・ダイバーシティ研究環境推進部門室移転、相談室設置。アドバイザー、事務補佐員着任
- 10月30日(水) 協力機関である電子機械工業会とアドバイザーとの打ち合わせ会

11月5日(火)	相談員着任
11月6日(水)	協力機関である電子機械工業会主催「企業見学と女性技術者との交流会」に連携機関から女性5名参加
11月18日(月)	協力機関である新潟県主催「女性のための異業種交流会」に連携機関から女性3名、協力機関から女性1名参加
11月28日(木)	全国ダイバーシティ組織関東・甲信越ブロック会議3名参加
12月2日(月)	令和2年度女性研究者を代表とする共同研究支援制度申請受付開始
12月4日(水)	留学生支援についてボランティア団体むつみ会長と相談員打ち合わせ
12月6日(金)	全国高専機構訪問 理事長特別補佐榎原氏と高木専門職員とアドバイザー打ち合わせ
12月6日(金)	全国ダイバーシティ組織シンポジウムに1名参加
12月10日(火)	協力機関である長岡市主催女性活躍推進会議で高橋部門長による取組発表
12月13日(金)	新潟大学連携協議会（ラウンドテーブル、協議会総会）に高橋部門長出席
1月6日(月)	ダイバーシティ・ニューズレター創刊号発行
1月14日(火)	女子学生向けロールモデル講演会（長岡高専企画）開催
1月16日(木)	高専教員体験会(1)（長岡高専企画）開催
1月17日(金)	仙台高専で女子学生対象に高橋部門長講演
1月21日(火)	ダイバーシティ研究環境推進部門のコーディネーター着任
1月25日(土)	高専シンポジウム in Kurumeでの特別企画「高専における男女共同参画を考える」に1名参加
1月27日(月)	全教職員・大学院生対象ワーク・ライフ・バランス・アンケート開始
2月3日(月)	長岡技大・長岡高専主催SDGs講演会で山本准教授が本事業を紹介
2月6日(木)	高専教員体験会(2)（長岡高専企画）開催
2月21日(金)	第2回管理職研修（高専企画）「男性にとっての男女共同参画」開催
2月22日(土)	奈良高専主催第2回女性エンジニアの育成を考えるシンポジウムに1名参加
2月25日(火)	研究力向上セミナー「共同研究の進め方とプレゼン力向上のノウハウ」(長岡高専企画)開催
2月28日(金)	第1回ダイバーシティ外部評価委員会開催
2月28日(金)	第1回連携機関・協力機関会合開催
2月28日(金)	ダイバーシティ・シンポジウム（第3回管理職研修）（中止）
3月2日(月)	Kristinさんを囲む女性研究者茶話会（中止）
3月5日(木)	ワーク・ライフ・バランスセミナー（長岡高専企画）（延期）
3月30日(月)	令和元年度ダイバーシティ活動報告書発行